

Windows Update後にスキャンPC保存できない

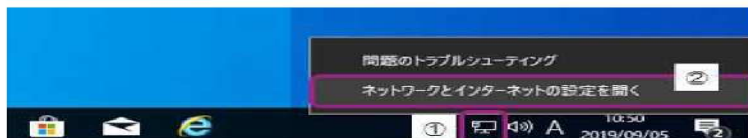
Windows10における「パスワード保護共有」の無効設定

Windows Update後、「コピー機からスキャンできない」といったお問い合わせを多くいただきます。「パスワード保護共有」を「無効」に設定していたPCでWindows Update後、「パスワード保護共有」が「有効」に変わり、エラーが表示され、パソコンへの転送に失敗する事例が報告されています。

パスワード無しでスキャンPC保存を行っている場合や、宛先表のユーザー名を正しく指定していない場合は、「パスワード保護共有」の設定が影響しますのでご確認ください。そのような場合の対処方法をお知らせいたします。

※本書ではWindows10 バージョン1903を例に記載しております。
※本書の手順を実行しますと、共有フォルダアクセス時にユーザー名とパスワードを求められません。ネットワークセキュリティの変更になる為、必要に応じてセキュリティ担当の方と相談した上で無効にするかご判断いただきますよう、お願いいたします。

1. 画面右下の「通知領域」にある①ネットワークアイコンを右クリックして、②「ネットワークとインターネットの設定を開く」を選択します。



2. 「設定」画面が表示されますので、「共有オプション」を選択します。



3. ①「ファイルとプリンターの共有」が「無効」になっている場合は、「有効」に変更します。「すべてのネットワーク」の「V」の形をしたボタンを押して展開します。



4. ①「パスワード保護共有」にある「パスワード保護共有を無効にする」を選択して、②「変更の保存」ボタンを押します。

